

平成24年度 環境政策課 組織目標 年度末評価

| 目標項目 | 目標 | | 事業の進捗状況 | 評価（成果と課題） | 達成度 | 25年度の展開・対応 |
|------------------------------------|---|---|---|--|-----|---|
| | 目標値 (いつまで・どこまで達成 するのか) | 24年度目標値 | | | | |
| 職員の意欲を能力につなげる研修の充実 | 新任職員研修は年度のなるべく早い時期に、環境担当職員実務研修は年間を通じて随時実施し、多くの職員の参加を求める。 | 新任職員研修の実施(1回) 環境担当職員実務研修の実施(5回) | ・新任職員研修:5月24日実施,55名参加 ・環境担当職員実務研修 研修:5回開催,延べ78名参加。 湖上研修:6回開催,延べ24名参加。 水質事故訓練:4回開催,延べ39人参加 | ・ほぼ予定どおりに実施。多くの職員の参加を得、知識の習得、技術の向上・水準維持に寄与した。 ・1月に実施した実務研修の5回目は参加者が5名と少なく、日程・内容について検討が必要と思われる。 | | ・今年度と同様に実施予定。 ・新任研修:5月予定 ・環境担当職員実務研修:年間を通じ随時実施 |
| 体系的な環境学習推進の支援 未来戦略プロジェクト1-2 | H26年度までに幼児自然体験学習指導者実践学習会参加園を100園(累計)とする。 H26年度におけるエコ・スクール実践校を20校に拡大する。 | H24年度の幼児自然体験学習指導者実践学習会参加園(25園) H24年度のエコ・スクール実践校(13校) | H24年度の幼児自然体験学習指導者実践学習会参加園(41園) 今年度全5会場での学習会を実施(各会場定員20名) 第1回(10月30日、11月7日) 9園 第2回(11月21日、11月28日) 5園 第3回(12月12日、12月20日) 10園 第4回(1月15日、1月18日) 5園 第5回(2月20日、2月22日) 12園 平成23年度および平成24年度の参加園の累計は80園。 H24年度のエコ・スクール実践校(18校) | ・幼児自然体験学習指導者実践学習会の参加者へのアンケートでは、ほぼ全ての人がこの学習会で学んだ事が活かせると満足し、今後も継続してほしいと回答しているため、幼児の自然体験の指導者育成に効果があったと考える。 ・教育委員会の環境教育モデル校事業と連携して参加登録校を呼び掛けたこと等により、今年度から新たにエコ・スクール活動の取組を始めた学校があるなど、実践校は昨年度の2倍の18校で実施された。 | | ・指導者実践学習会の開催およびホームページで旧年度に学習会で実施したプログラムの情報発信を図るなどして、学習会への参加呼び掛けとプログラムの更なる普及に努める。 ・環境教育モデル校事業と連携を図り、エコ・スクール活動を推進し、各学校が環境学習を実施できるよう支援に力を入れる。 |
| 環境汚染防止の自主管理促進 | 県内のすべての事業場において、自主的な環境管理が実践されている状況の創出 | 立入事業場数:200事業場 | ・立入事業場数:212事業場(3/31時点見込み) なお、立入担当者会議については、第1回(4/26)、第2回(11/9)、第3回(2/8)を開催した。 | ・目標数を上回る事業場に対して立入し、法令遵守はもとより自主的環境管理の適正な実施およびチェックシートを活用した環境汚染事故未然防止方法について指導、助言を行った。 ・不適正な管理状況が認められた場合は、改善対策の実施等についてフォローアップを行うなど、事業場における適正な環境管理の推進が図れた。 | | ・担当者会議の開催など、各事務所との連携を密にし目標達成に向け取り組んでいく。 |